

## 収穫祭

12月は全学科で収穫祭を催しています。学校で栽培した米や野菜、肥育した豚の肉などの材料を調理して、食のありがたみを感じられる行事です。学科ごとに特色が異なりますが、生徒が自分たちの手で仕込みや調理を行います。食べるだけでなく、片付けまで一連のことを自分たちで行っています。1年生は初めてで戸惑いながら準備を頑張り、2年生は段取り良くスムーズに作り、卒業学年の生徒は盛大に集大成となる収穫祭を行っていました。さらに先生方もお招きし、一緒に食べ、とても楽しい行事になりました。



# 生徒感想

## 1 年生

生活科学科 K さん

収穫祭では、カレー、けんちん汁、小松菜のおひたし、おしんこを作りました。クラス全員で分担・協力して作業をして、美味しい食事が出来上がりました。自分たちで育てた野菜や米を調理し、食べることで、1つの作物が食卓に並ぶまでには大変な労力と時間がかかることを知りました。この経験を通して、農業は生きていく上でとても大事なものだと感じました。毎日ご飯を食べているのは農家さんや両親のおかげだと思うので、これからは今まで以上に感謝して食べようと思います。そして収穫祭で学んだことをこれからの実習に生かし、安心・安全な作物づくりにつなげていきたいです。

農業経済科 H さん

私がこの収穫祭で印象に残っていることは、学校で育てた野菜を使ってみんなで豚汁を作ったことです。心を込めて育てられた野菜が料理になり、その美味しさを仲間と一緒に味わえたことに感動しました。また、調理や準備を協力して行い、豚汁を囲みながら笑顔で語り合った時間がもっとクラスの絆を深めるきっかけにもなりました。食べ物の大切さや仲間とのつながりを改めて感じることができ、とても心に残る収穫祭となりました。

定時制農業科 T さん

私は収穫祭で印象に残っていることが2つあります。1つ目はカレーを作るために、収穫した野菜を洗って、カットして準備をしたことです。最初は不安でしたが、先輩や先生に教えてもらい上手にできました。2つ目はカレーや豚汁をみんなで協力して作って、楽しく食べたことです。この収穫祭では、普段あまり学校では話さない先輩などと作業をしたり、話してみたりして交流できることが良いところだと思いました。来年も楽しくできるといいなと思いました。

## 2 年生

農業科 E さん

僕たち農業科2年の収穫祭で感じたこと、得られたことは2つあります。1つ目は、料理の楽しさを知ることができたことです。僕たちのクラスは、カレーや豚汁のほかにお好み焼きと焼きそばを作りました。やりたくないと言っていた友人が他の友人と協力して仲良く調理をしていて、今年も成功だなと確信しました。2つ目は、料理のおいしさです。どれも失敗せず、お腹いっぱいになるまで食べることができました。これは、学科の先生方のサポートのおかげです。ありがとうございました！来年は最後なので、更に充実した収穫祭になるようにみんなで協力します！

畜産科 Fさん

今年の収穫祭では、昨年よりも作業に慣れて余裕をもって、準備ができました。畜産科2年はカレーと豚汁、焼き芋をつくりました。私が印象に残ったことは、カレー作りです。私は野菜を切る担当で、大量の野菜をみんなで切るのは大変でした。周りにいた他の係の人にも手伝ってくれて、とても助かりました。カレーを煮込む時も、みんなで和気あいあいと良い雰囲気でした。来年は最後の収穫祭になるので、クラスで仲良く美味しいご飯を食べられることを楽しみにしています。

園芸科 Mさん

私のクラスは収穫祭を通して、いい思い出ができました。2回目の収穫祭でカレーと豚汁を作りました。カレーは玉ねぎとお肉を入れて、カレールーを入れて一から作りました。味付けをする際、味の濃さや辛さを調節するのが難しく、不安もありましたが、みんなで一丸となり美味しいカレーが出来上がりました。豚汁も食材を切る大きさや硬さに気を付けながら、とても美味しい豚汁が完成しました。3年生の収穫祭も楽しみながら、頑張りたいです。

食品化学科 Kさん

今年度の収穫祭では、ご飯を炊いて豚汁を作って食べました。今回は作る側もやらせてもらい、作ったものをクラスみんながおいしそうに食べてくれて嬉しかったです。食材を作ってくれた人達や、普段お世話になっている人達に感謝をしながら収穫祭に参加することができました。また、自分の進路をこれから考えていく中で、とても有意義な時間になりました。

定時制農業科 Gさん

高校生活も3年目になり、収穫祭では私たちが調理する番になりました。最初はうまくできるか心配でしたが、みんなで朝早くから登校しカレーの具材の準備を始めることが出来ました。タマネギやトマトを入れ、美味しくなるように仕上げました。豚汁は4年生の担当で、白菜や人参、大根などお具材を手際よく切り、水農の味噌を入れて完成です。ほかにもカブの浅漬けを作ったり、梨を切ってデザートにしたり、水農産の農作物を美味しくいただきました。この経験を通して、私は先輩方や友人との絆を深めることが出来ました。

卒業学年生

農業科 Aさん

農業科3年の収穫祭ではカレーや豚汁の他に焼肉やお好み焼きなど10種類以上の食べ物を食べました。最後の収穫祭なので先生方も張り切って調理を手伝ってくれたり、食べ物を持ってきてくれたりして、今まで1番豪華で楽しめた収穫祭となりました。クラスみんなの食べている時の笑顔を見ると、このクラスで良かったなと心から感じる事ができました。

農業土木科 Yさん

最後の収穫祭で、色々な思い出をつくることができました。初めて自分たちだけで、最初からつくることができました。6班に分かれて、役割分担をして作りました。米を炊く人たち、野菜、鶏肉を切る人たち、食器を洗う人たち、ナンを作る人たちに分かれしました。米は少し固め、野菜、鶏肉はとても大きめに切って、ナンはしっかりとできて、とてもおいしくできました。色々な先生方にも食べていただき、美味しかったと言ってもらえました。みんなで、協力しておいしくでき、思い出も作れて良かったです。

生活科学科 Oさん

私は高校生活最後の収穫祭で様々なことを学びました。その中でも、特に印象に残ったことがあります。それは、友達と協力して調理をすると、より美味しく感じることです。具材を切り、味付けなど作業を分担して作った豚汁は格別の味でした。高校生活最後の収穫祭は、有意義なものになりました。この経験を生かし、卒業後の自分に生かしたいです。

食品化学科 Yさん

収穫祭では、クリスマスケーキと鍋作りを行いました。ケーキ作りでは、自分でデザインしたイラストを元に、焼いたスポンジケーキにデコレーションをして、完成した時の達成感は大きかったです。また、鍋作りは班ごとに行い、私たちはミルフィーユ鍋とチゲ鍋を作りました。班のメンバーで協力して、調理をして、出来上がった鍋を囲んで食べたことで、より一層美味しく食べることができました。この収穫祭をとおり、協力することの楽しさや食材の大切さを実感することができました。

農業経済科 Kさん

私たちが作った鍋はすき焼きです。食材は沢山ありましたが、みんなで作業を分担しました。私はごぼうの皮むきを担当し、大変でしたが一緒にやった友達と協力してきれいに下処理もできました。一番楽しかったことは、友達と一緒に食べたことです。沢山話をして、ご飯を食べたり、みんなで材料を切ったり協力しました。みんなと作ったご飯はとても美味しかったです。またみんなで一緒に食べたいです。

定時制農業科 Sさん

私たちのクラスは、豚汁・カレー作りを担当しました。最後の収穫祭なので、できる限りのことをしました。一番大変だったことは、材料を切ることです。豚汁とカレーに必要な野菜を少ない人数で大量に切ることが大変でしたが、一生懸命頑張りました。また、梨・カブ・リンゴの皮むきも手伝いました。最後の一番大事な役目は、"味付け"です。先生方や他学年の生徒が食べやすいように濃すぎず、薄すぎず、ほどよい味付けにしました。みんなで協力して作った料理を沢山食べることができ、とても嬉しかったです。